

速報版

平成30年10月4日

平成30年9月30日～10月1日
台風第24号による^{とよがわ}豊川出水状況
～平成2番目の大出水～



豊川の出水状況(10月1日5時20分頃) 豊川右岸18.0k付近

国土交通省中部地方整備局
豊橋河川事務所

※本資料の数値等は、速報値及び推定値であるため今後の調査により変わる可能性があります。

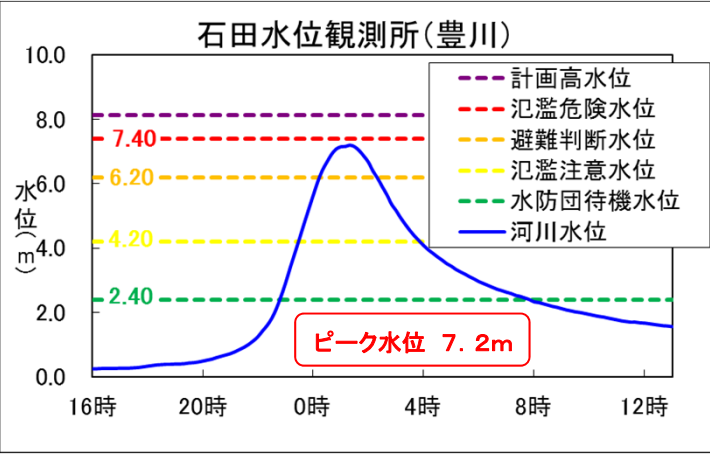
○出水概要

台風第24号に伴う前線により、豊川流域において強風をとまなう大雨となりました。

つくで
作手雨量観測所(新城市作手)では、9月30日23時から24時の1時間に92mmを記録し、10月1日7時までの累加雨量は331mmを記録しました。

また、いしだにわの
石田水位観測所(新城市庭野)において避難判断水位(6.20m)を約2時間超過し、ピーク水位は7.2mを記録しました。これは、平成に入ってから、平成23年9月の大洪水に次ぐ水位(戦後5位)となり、4つの霞全てに浸水が発生しました。

■河川の水位の状況



過去の洪水のピーク水位(石田地点)

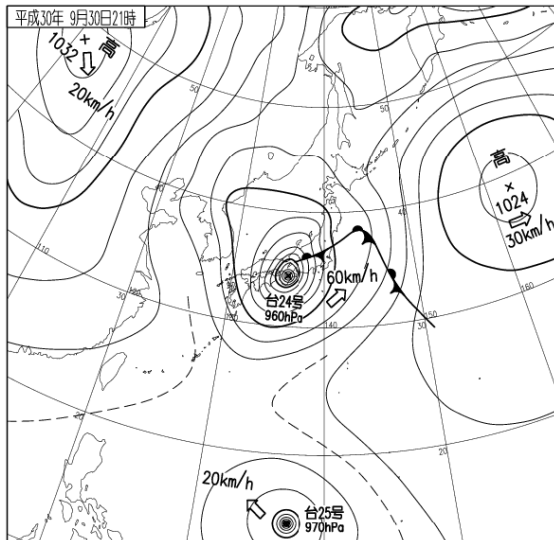
順位	発生年月日	水位(m)	備考
1	S44.8	8.04	
2	H23.9	7.61	H23台風15号
3	S54.10	7.42	
4	S43.8	7.24	
5	H30.10	7.20	H30台風24号
5	S49.7	7.20	
7	H15.8	6.92	H15台風10号
8	S40.9	6.83	
9	S37.7	6.55	
10	S34.9	6.48	

■霞の浸水状況

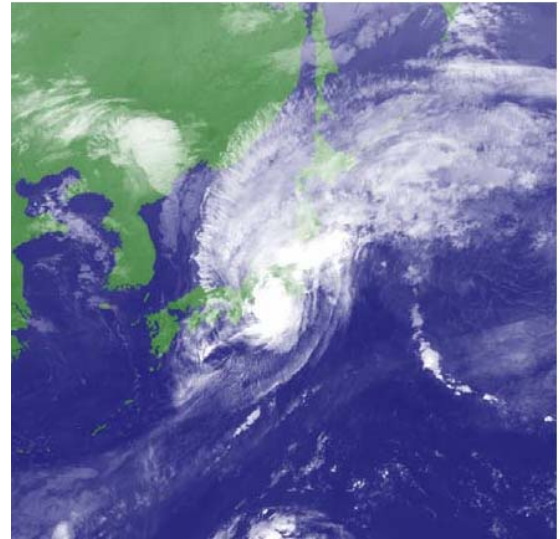


気象状況図および総雨量分布図(レーダー)(9月30日1時～10月1日7時)

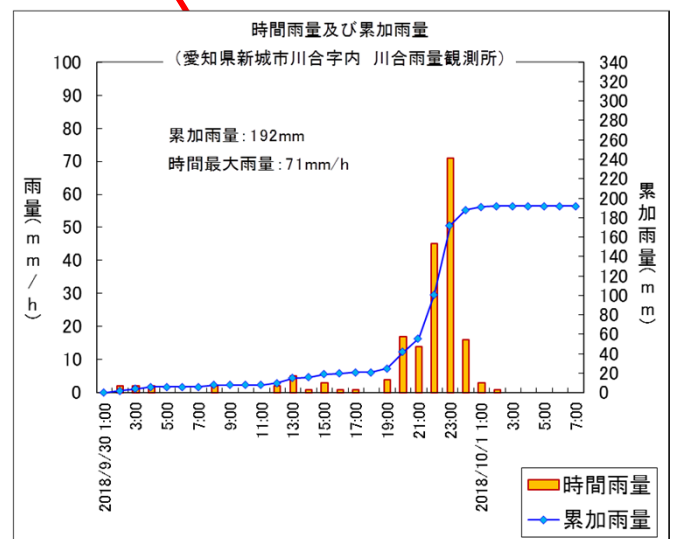
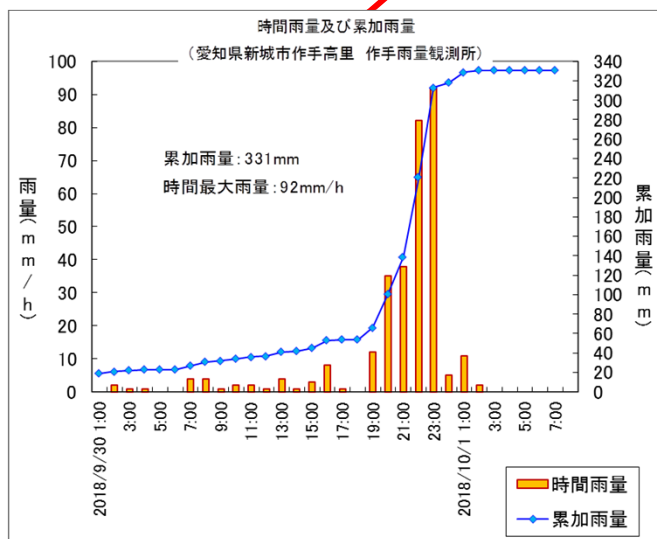
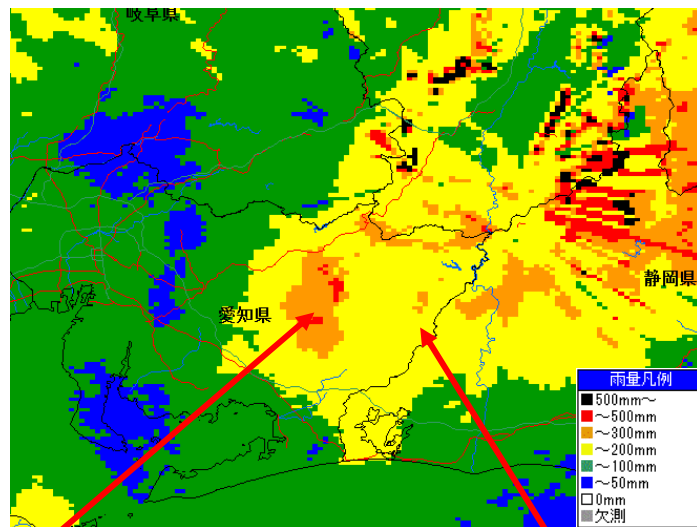
流域内では、短時間の大雨を知らせる「記録的短時間大雨情報」が9月30日23:01
 についで
 に「22時50分愛知県で記録的短時間大雨 新城市作手高里縄手上で102ミリ(愛知県記録的短時間大雨情報 第1号)」として発表されました。



出典:気象庁ウェブサイト
 天気図(9月30日21時)

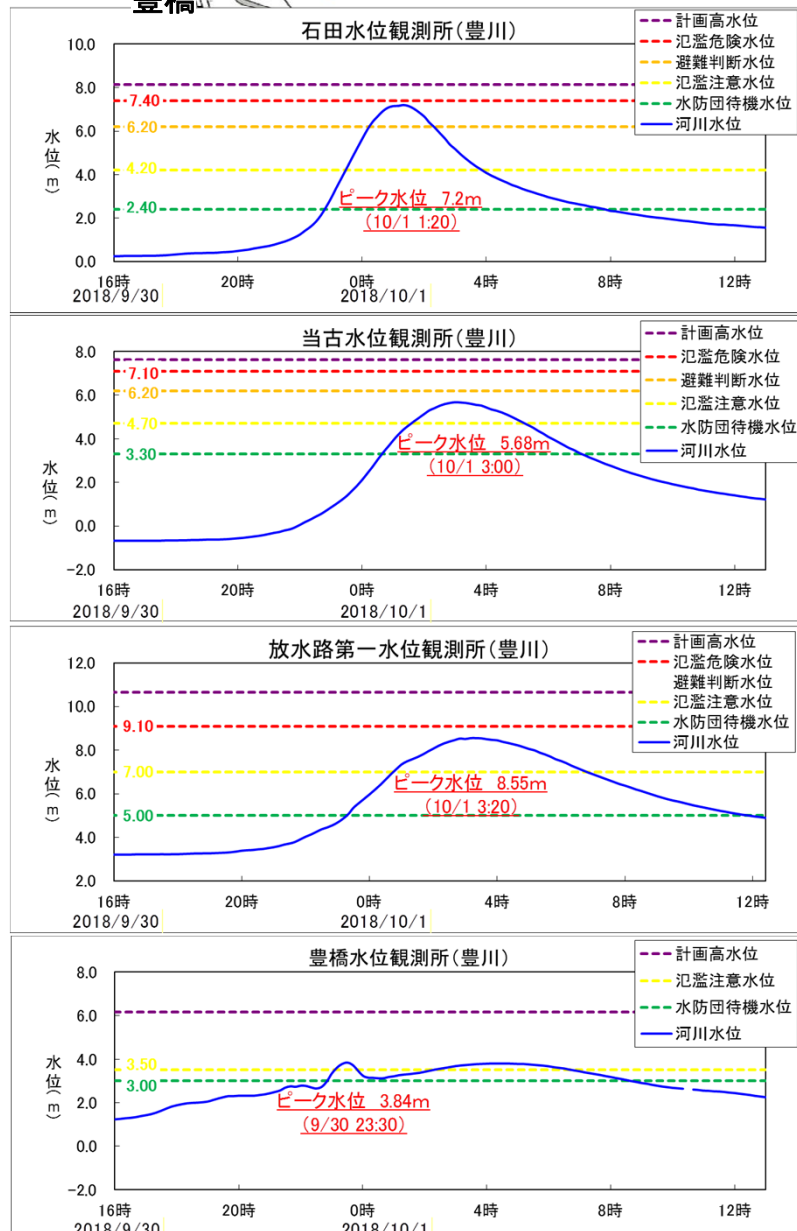


出典:気象庁ウェブサイト
 気象衛星(9月30日23時)



○豊川出水状況

- ・石田水位観測所、放水路第一水位観測所では、避難判断水位を超過し、さらに氾濫危険水位に迫りました。
- ・当古水位観測所では、氾濫注意水位を超過し、さらに避難判断水位に迫りました。
- ・豊橋水位観測所では、氾濫注意水位を超過しました。





○洪水予報、水防警報の発表状況

洪水予報の発表状況(豊橋河川事務所と名古屋地方気象台の共同発表)

水系	河川	基準観測所	号数	警報種別	発表日時
豊川水系	豊川	石田	1	氾濫注意	9月30日23:50
豊川水系	豊川	石田	2	氾濫警戒	10月1日00:55
豊川水系	豊川放水路	放水路第1	3	氾濫注意	10月1日02:05
豊川水系	豊川	当古	4	氾濫注意	10月1日02:25
豊川水系	豊川	石田	5	氾濫注意	10月1日02:45
豊川水系	豊川	石田	6	解除	10月1日04:15
豊川水系	豊川	当古	7	解除	10月1日05:50
豊川水系	豊川放水路	放水路第1	8	解除	10月1日07:40

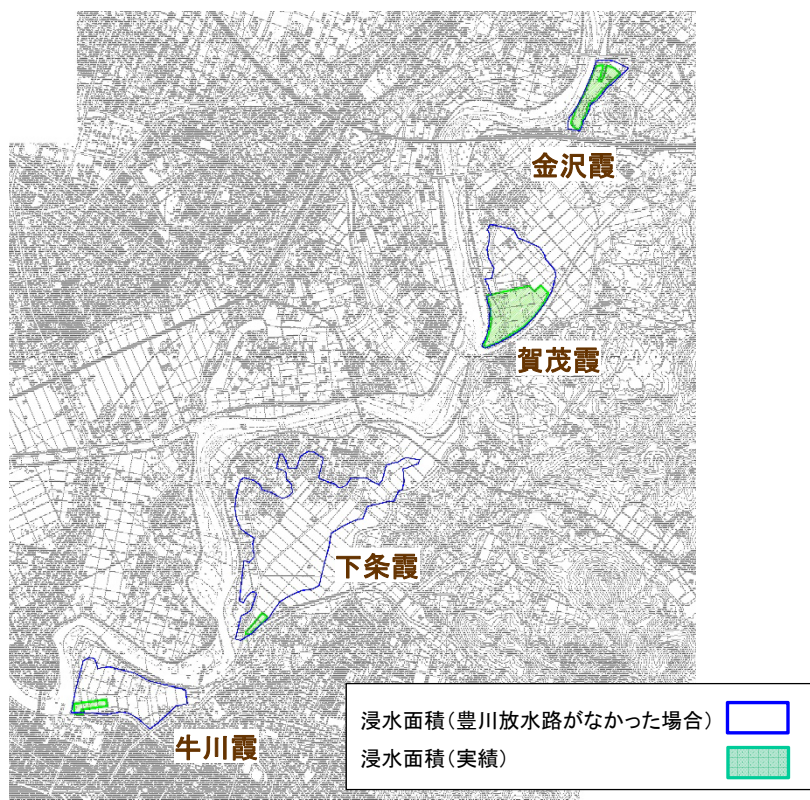
水防警報発表状況

水系	河川	基準観測所	号数	警報種別	発表日時
豊川水系	豊川	豊橋	1	準備	9月30日23:20
豊川水系	豊川	石田	1	準備	9月30日23:40
豊川水系	豊川	石田	2	出動	9月30日23:55
豊川水系	豊川放水路	放水路第1	1	準備	10月1日01:00
豊川水系	豊川放水路	放水路第1	2	出動	10月1日01:50
豊川水系	豊川	当古	1	準備	10月1日02:00
豊川水系	豊川	当古	2	出動	10月1日02:10
豊川水系	豊川	石田	3	情報	10月1日03:40
豊川水系	豊川	当古	3	情報	10月1日05:00
豊川水系	豊川放水路	放水路第1	3	情報	10月1日06:05
豊川水系	豊川	石田	4	解除	10月1日06:30
豊川水系	豊川	当古	4	解除	10月1日06:30
豊川水系	豊川放水路	放水路第1	4	解除	10月1日07:05
豊川水系	豊川	豊橋	2	解除	10月1日07:05

◆豊川放水路、設楽ダム、河川改修による効果

- 豊川放水路(S40完成)の整備により、浸水面積を大幅に低減し、家屋浸水を解消している。
- さらに現在実施中の設楽ダムや河川改修が完成していれば、今回の出水の浸水を防止できたと推定されます。

浸水面積の低減

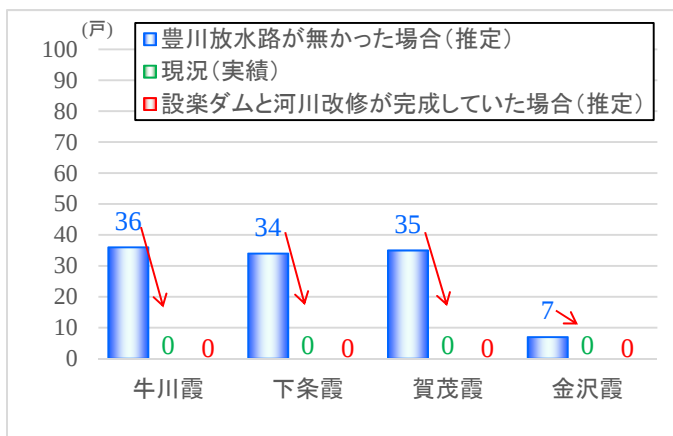


各霞地区の浸水状況



各霞地区における浸水家屋数(戸)

4霞 合計: 約112戸(推定)から0戸(実績)に解消



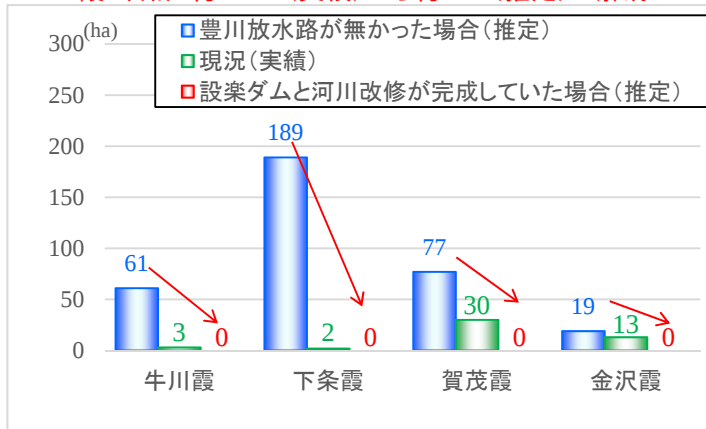
各霞地区における浸水面積(ha)

【豊川放水路の整備により】

4霞 合計: 約346ha(推定)から約48ha(実績)に低減

【設楽ダムと河川改修が完成していた場合】

4霞 合計: 約48ha(実績)から約0ha(推定)に解消

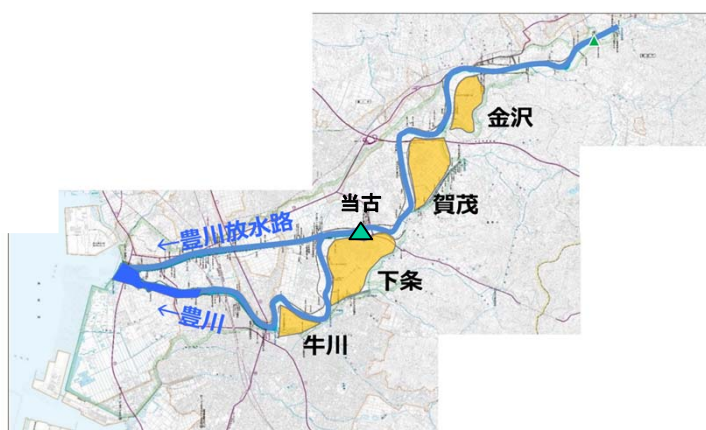


※記載の数値等は速報値であり、今後変更の可能性あります。

◆豊川放水路の整備効果

- 豊川放水路(S40完成)は、豊川中流部で豊川を分派し、三河湾に流入する延長約7kmの人工水路です。
- 豊川放水路が整備されていなかった場合、豊橋市当古地点で実績よりもさらに約1.5m上昇し、浸水面積約346ha、112戸の浸水被害が発生していたと推定されます。

位置図



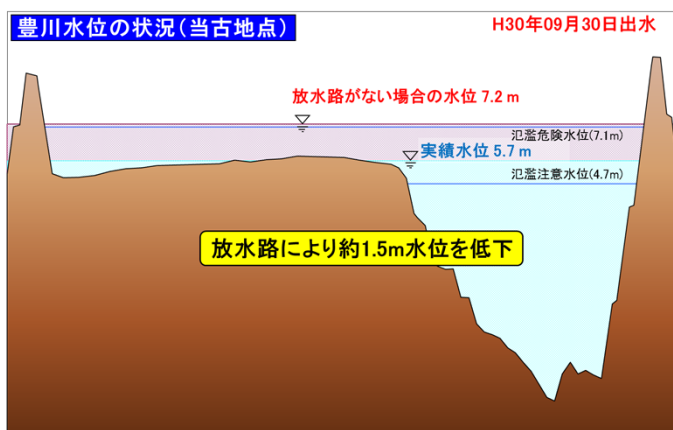
豊川放水路の操作状況



10月1日 1時41分 豊川放水路分派堰ゲート全開
1日 16時33分 " 全閉

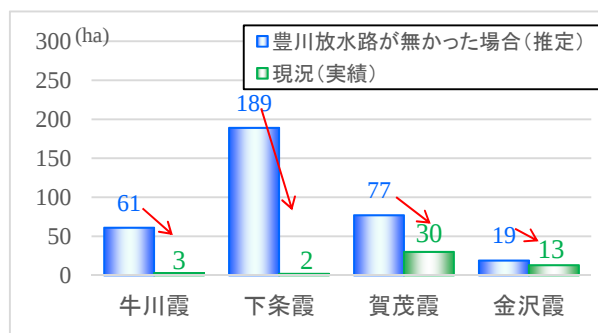
当古地点の水位

約1.5m水位を低下(推定)



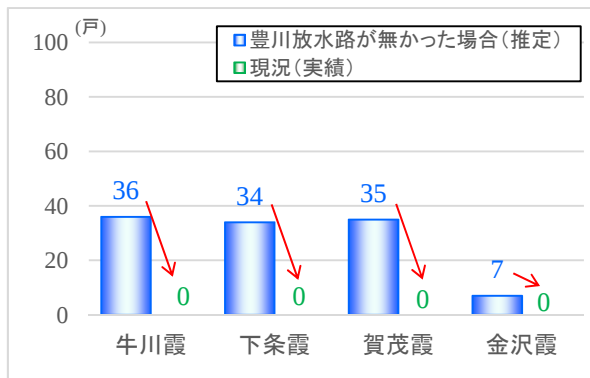
各霞における浸水面積(ha)

4霞 合計: 約346ha(推定)から約48ha(実績)に低減



各霞地区における浸水家屋数(戸)

4霞 合計: 約112戸(推定)から0戸(実績)に解消



※記載の数値等は速報値であり、今後変更の可能性があります。

◆設楽ダムと河川改修が完成していた場合の効果

- 豊川水系では現在、河川整備計画に基づき設楽ダム建設事業、豊川河川改修事業を進めています。
- 設楽ダムが完成していれば、新城市石田地点の水位を約50cm低下したものと推定されます。また、河川改修と合わせて各霞地区における浸水を防止できたと推定されます。

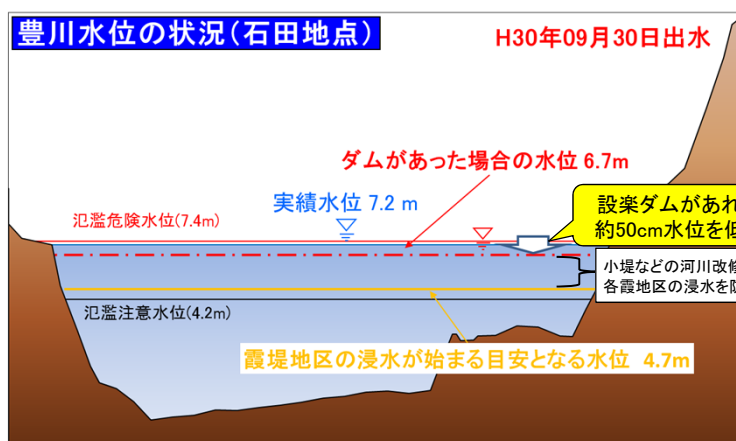
位置図



設楽ダムの完成イメージ

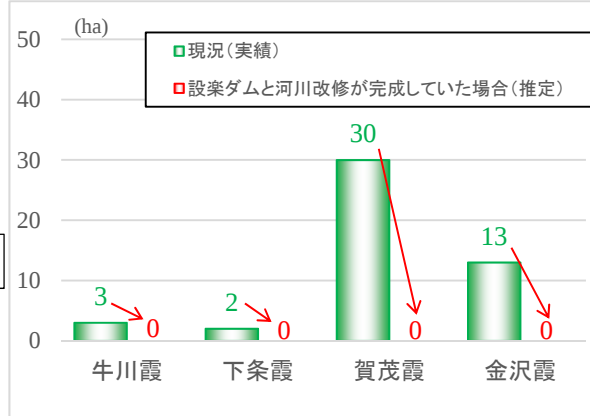


石田地点の水位



各霞地区における浸水面積 (ha)

4霞 合計: 約48ha(実績)から約0ha(推定)に解消

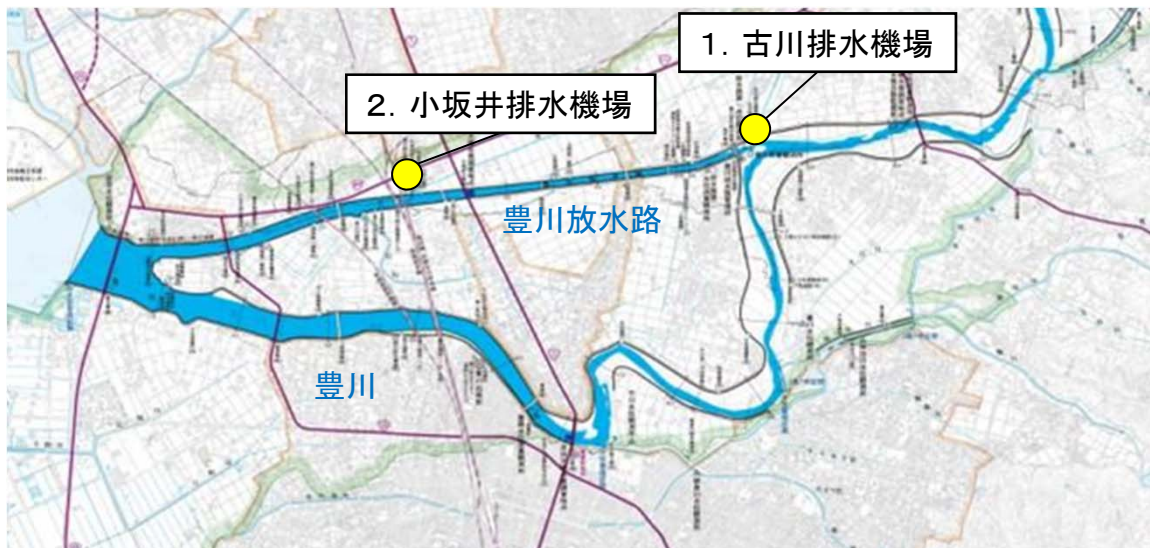


※記載の数値等は速報値であり、今後変更の可能性があります。

○排水機場の稼働

- ・今回の出水では、豊川で豊橋河川事務所が管理する全ての排水機場（古川排水機場及び小坂井排水機場）を稼働させました。
- ・これらの排水機場により、50mプール約329杯分に相当する、37万m³を排水しました。

【位置図】



○排水機場の稼働状況

NO	河川名	排水機場名	主なポンプの稼働時間(h:min)			総排水量(m ³)
			1号	2号	3号	
1	豊川	古川排水機場		10:56	10:53	157,080
1	豊川放水路	小坂井排水機場	9:20	4:40	8:00	213,840

総排水量 約37万m³

※50mプールの容積は1,125m³



○リエゾン派遣

大型で非常に強い台風第24号の接近に伴い、豊橋市、豊川市他三河湾沿岸市町に大雨、暴風警報に加え、高潮警報が発令され、豊橋市、豊川市の三河湾沿岸地区に対して避難準備情報、避難勧告が発令されました。

このため、当事務所職員を豊橋市と豊川市へリエゾンとして派遣し、情報収集、要望聴取等の活動を実施しました。

その後、台風の通過に伴い豊川の水位が上昇し、豊橋市、豊川市の金沢、賀茂、下条、牛川の各霞堤地区の浸水発生に伴う、住民の避難状況や、市内の県管理河川の出水状況について情報共有を実施しました。



豊橋市災害対策本部での活動状況



豊川市災害対策本部での活動状況

○ホットライン実施状況

豊川市、豊橋市、新城市に対して、豊川の水位上昇の見通しなど、ホットラインによる情報提供をそれぞれ2回実施しました。

※ホットライン：河川管理者から市町村長等への重要な連絡を行うための直通の電話連絡のこと

○出水時の活動

・今回の出水にあたり、施設管理者・河川管理者等の機関が連携し、放水路ゲート操作等を実施し、河川巡視等を実施しました。



国土交通省 中部地方整備局
豊橋河川事務所 調査課

〒441-8149 愛知県豊橋市中野町字平西1-6

TEL 0532-48-8107

FAX 0532-48-8100

URL <http://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/index.html>